

図書館だより

高屋中学校図書館 令和4年8月号

夏休みが終わりました。どんな夏を過ごしましたか？

8月は、広島・長崎の原爆記念日や終戦記念日などがあります。また、世界には今も戦争が続いている国々があります。この機会に戦争や平和について考えてみませんか。

学校図書館には、戦争や平和に関する読み物、写真集、資料集、マンガなどたくさんの本があります。あなたにとって手に取りやすいものを、まず一冊どうぞ。

わたしのおすすめはこれ。5年生の女の子たちが戦争中に書いた1年間の学級日誌、オールカラー188枚。

ぼくは『日本の戦争と動物たち』（全3巻）を読んで、とても考えさせられたよ。

戦争に巻き込まれる学校生活が、子ども目線でリアルに描かれているよ。

特に2巻の『戦争に利用された動物たち』。ウミホタルの利用は意外…。戦争は子どもにも動物にも大きな影響を与えるんだね。



210
シ



210
二
2



『少女たちの学級日誌
1944-1945 瀬田国民学校五年智組』
吉村文成/解説 偕成社 2015

『日本の戦争と動物たち 2
戦争に利用された動物たち』
東海林次男/著 汐文社 2018

高屋中学校図書館の本から 図書委員おすすめの本（2年生図書委員）

『ドラえもん科学ワールド スポーツの科学』

藤子・F・不二雄/まんが 藤子プロ/監修 深代千之/監修 小学館 2020



780
ド

★おすすめポイント★
スポーツについてくわしく書いてあるところ
★こんな人におすすめ★
スポーツが好きな人

ドラえもんシリーズなので読みやすいです。そしていい勉強になります。野球や水泳のコツが書いてあるので、ぜひ読んでみてください！

『おかあさん、お空のセカイのはなしをしてあげる！』 竹内文香/著 飛鳥新社 2020



147
タ

★おすすめポイント★
竹内家の長女のひいちゃんに、胎内記憶と中間生記憶があること
★こんな人におすすめ★
赤ちゃんに興味がある人

竹内家の長女、ひいちゃんの胎内記憶（母親のお腹の中にいたころの記憶）と中間生記憶（母親の胎内に宿る前、別の場所で過ごしていたという記憶）のことが、わかりやすくマンガで描かれています。赤ちゃんが好きな人におすすめです。

『気にしない』 葉祥明/著 日本標準 2009



159
ヨ

★おすすめポイント★
何も気にしないと楽に生きられること
★こんな人におすすめ★
落ち込んでいる人、心を開かない人、いろいろなことを気にしている人

この本を読んで、いろいろなことを気にしたら、心が閉ざされ楽しくないので、あまり気にしない方がいいと気がつきました。これから、いろいろなことがあってもなるべく気にせず過ごせば、楽しく生活できそうです。この本を読むと気が楽になるので、読んだ方がいいと思います。

『本好きの下剋上』シリーズ 香月美夜/文 TOブックス 2019～



913
コ
1

★おすすめポイント★
主人公やそのまわりの人たちの性格や人間性が様々で面白いところ
★こんな人におすすめ★
本が好きの人、少し頭を使って本を読むのが好きな人

主人公は、本を読むために思いがけない言動でまわりを振り回したり、混乱させたりします。そのような状況から、主人公が本を読むことに必死なのが伝わってきて、面白いなと思いました。そして話が進むごとに内容が少しずつ複雑になり、同時に奥深くなっていくように感じたので、読んでいて飽きませんでした。本が好きの人、ぜひ読んでみてください。